

甲府商科専門学校だより 六月号

行動をコントロールする

今から二十年近く前、突然教員から行政職への転職辞令が出ました。県庁内の慣れない職場で、初めて経験する仕事に追われる日々の中で、それまでのキャリアで身に付けてきた知識や技能が通用しないことから、感情は不安定になり、平常心を失いかけてしまいました。それでも目の前には対応しなければならぬ業務が山積しています。自分の気持ちはどうあれ、行動するしかありません。「感情はコントロールできなくても、行動は自分の意思でコントロールできる」日々自分にそう言い聞かせながら、一つひとつ課題に向き合っていました。あの時の経験は、学校に戻った私にも生かされた気がします。(耕)

企業ガイダンス等情報

※各自で事前申し込みを行うこと
【一年次対象】

◎山梨県主催 やまなしインタ

ーンシップ・就業体験WEB

企業ガイダンス(オンライン)

・日時 六月六日(土) 十三時

～一六時四十分

◎マイナビ主催 仕事研究&イ

ンターシップフェア

・日時 六月十三日(土) 十三

時～一七時

・場所 アイメツセ山梨

◎YBS主催 ジョブリサーチ

・インターンシップフェア

・日時 六月二十七日(土) 十

三時～一六時半

・場所 アイメツセ山梨

【原田貴裕先生より】

日経新聞の記事からです。AI技術の進化により、ヒト型ロボットの性能が急速に向上しています。三菱総研の予測では、2030年代半ばから導入が進み、2050年には全世界の1割、2080年には約5割に普及する見込みです。掃除や洗濯はもちろん、「名もなき家事」や家族の見守りなどを自律的に担う存在として期待されています。現状は高額ですが、AIの学習速度向上や海外メーカーの参入により、将来は高級車並みの500万円や、さらには1000万円程度まで価格が下がる可能性があります。日本の労働時間は主要

国で最長であり、少子高齢化による労働力減少で共働き世帯の負担は増す一方です。ロボットを受け入れやすい日本の文化的背景も強みとなり、将来は一家に一台、ヒト型ロボットという状況が期待されます。

【学校行事・連絡等】

◎6月の学校行事

8日(月)～12日(金)フードバンク

協力

9日(火)教育課程編成委員会

14日(日)日商簿記検定

15日(月)情報処理2級1部

17日(水)高校教員対象入試説明会

20日(土)秘書検定

23日(火)学校関係者評価委員会

26日(金)2年甲府市銀座通り商店街七夕飾り参加

◎今年度の「山梨地域経済概論」

今年度の山梨地域経済概論は、甲府信用金庫様にご協力をいただくことになり、5月14日に職員の方々が来校され、経営企画課の立川智一課長から、会社の紹介、信用金庫の役割等についての講義に続き、今年度の研究テーマ、「地域活性化につながる新規事業の創出」が提示されました。このテーマの下、1年生が一年間研究活動に取り組みます。講義の最後に、課長自身が働きながら資格取得のため

の勉強に取り組んだ経験を踏まえ、学生へ次のようなエールが送られました。

✓資格試験のための勉強は、目標が明確なので集中して取り組める半面、相当な集中力が必要だと思ふ。頑張っている学生に敬

意を表したい。
✓インプットからアウトプットへいかに早く切り替えられるかが重要。

✓過去問対策に、通して繰り返し取り組んでいくうちに知識がたまっていくもの。だんだんとそのペースを早めながら自信をつけていってほしい。

【学生部】

◎第一回防災避難訓練

4月28日(火)6時限終了後、地震を想定した避難訓練を実施しました。各部屋には避難経路が設定してあり、学生は担当教員の指示の下、頭を守りつつ、その経路に従ってグラウンドまで避難しました。各地で頻発する地震。いつ自然災害が来ても焦らず適切に避難ができるよう、今後備えを忘れず生活していきましょう。



◎クラス役員顔合わせ会開催

5月8日(金)の昼休みに第一回クラス役員を実施し、全クラスの役員が顔を合わせました。校長先生からクラス役員の皆さんへの激励や学校活動への主体的参加を期待するとの話の後、二年生から一年間の活動予定の話がありま



した。それを受けて早速一年生から活動の提案が出るなど、今後の活動が期待できる役員会となりました。

【クラス役員一覧】

- 会計情報科一年
 - 委員長 古屋 烈央
 - 副委員長 駒井 美来
 - 行事委員 井上 新菜

○情報処理科一年

- 委員長 丸山 瑛大
- 副委員長 三好 鈴乃
- 行事委員 宿澤 圭佑

○会計情報科二年

- 委員長 清水 寛斗
- 副委員長 伊藤 柁斗
- 行事委員 後藤 音羽

○情報処理科二年

- 委員長 鈴木 建二
- 副委員長 佐野 史
- 行事委員 深沢 聖揮

【保健室】

六月は、梅雨の季節。ジメジメとした気候で、体調を崩しやすい時期です。また、食中毒や熱中症などが、発生しやすい時でもあります。

体調管理のポイントとして、
・疲労回復には、ぐっすり眠ることと、湯船にゆっくり浸かることが大切です。

・免疫力を高めるためには、栄養バランスの良い食事を規則正しく摂りましょう。
・食品の購入・管理に気をつけましょう。

・のどが渇く前に水分を摂り、体育の時等帽子やタオル、日焼け止めを活用しましょう。
・睡眠不足や不規則な生活は、体調不良や熱中症のリスクを高めます。規則正しい生活を心がけましょう。

寒暖の差が大きいこの季節、体調を崩しやすく、気持ち落ち込み、不安を感じることもあると思います。このような時は、無理せず信頼できる人に相談してみてください。誰かに話すことで、気持ちが楽になり、新たな気づきがあることもあります。何か心配なことや困ったことがあれば、いつでも気軽に保健室に来て話を聴かせてください。

本校には、スクールソーシャルワーカーの阿部先生がいます。心の問題だけでなく、社会の支援体制を整え、問題の改善を手助けしてくれるか方です。阿部先生に話してみたいと思った学生は、担任か保健室に声をかけてください。学校健診をまだ受けていない学生はすぐに受診してください。特に2年生は、就職に必要な身体証明書の発行に未検項目があると間に合わない場合があります。また、健診後に受診勧告書を受け取った方は、放置せずに医療機関を受診し、必要に応じて治療を受けてください。

【進路部】

徐々に暑い日が続くようになりました。2年生はもちろん、1年生もインターシップでスーツを着用する機会が出てきますが、その着こなし方に特に注意を払いましょう。企業訪問前には必ず、スカ

ートやズボンの裾に、シワや泥はね等がないか。革靴やヒールに擦れた傷、汚れはついていないか。服装に気を遣い過ぎて困ることはありません。折角のスーツや靴、カバンが台無しにならないように急な天候の変化への準備、対策を行いましょ。服装・髪形は、慌てた様子が伝わりやすく、第一印象に影響します。

また、天候次第で交通状況も変わり、事故も増える時です。交通渋滞は、焦りにもつながります。書類作成は、もちろんですが、試験当日も余裕をもって行動するよう心がけてください。

◎一年次授業「社会人基礎力」でインターシップについて説明



授業内で、進路支援室からインターシップに関する説明がありました。インターシップに参加することの意義、今後のインターシップイベントの説明などを聞いています。また、2年次の先輩より、インターシップの体験談を聞き、インターシップに臨むうえでの心構え等を確認しました。夏休業期間を中心に、積極的に参加していきます。

【学科主任より】

（会計情報科）
いよいよ、6月14日の日商簿記検定統一試験まで残り2週間とな

りました。同様にネット試験にチャレンジする人も試験日が近づいているかと思えます。体調管理に気をつけ、万全の状態での試験に臨んでください。

1年生の皆さんは、入学後初めての検定試験ですね。合格を目指して、課外活動に意欲的に参加し、これまでの学習の成果を存分に発揮してください。

2年生の皆さんにとって、この試験は、学びの集大成です。やればやるほど不安になるのは、それだけ本気で向き合ってきた証拠です。これまで仲間とともに歩んできた自分を信じて、最後まで粘り強く取り組んでください。皆さんの健闘を心からお祈りしています！

（情報処理科）

1年生の基本情報クラスは、最初の難関「情報処理能力認定試験（2級1部）」が近づいてきました！また、「ITパスポート試験」も残り2か月です！それぞれ合格を目指して、コツコツ頑張りましょう。

2年生の皆さん。変化の激しい現代社会において、柔軟に対応し成果を出し続けるには、自らをアップデートする力が不可欠です。わからないことをわからないままにせず、常に学び続ける姿勢を養っていきましょう。

【検定結果】

◎日商簿記検定
（令和8年4月18日実施）
2級合格者

（会計情報科2年）
清水 寛斗